

[Press Release]

報道関係者各位



2025年12月3日
株式会社TOWING

TOWING、COP30にて気候変動に対する課題解決に向けた声明を発表

株式会社TOWING（代表取締役CEO：西田 宏平、以下「TOWING」）は、2025年11月12日（日本時間）、ブラジル・ベレンで開催された国連気候変動枠組条約第30回締約国会議（COP30）において、「農林水産分野 温室効果ガス（GHG）排出削減技術海外展開 パッケージ（通称：ミドリ・インフィニティ）」の趣旨に賛同する民間企業32社による有志連合の一員として、農林水産省が主催したジャパン・パビリオン内セミナーにて、共同で声明を発表しました。



声明を発表するミドリ・インフィニティの趣旨に賛同する民間企業有志連合

（写真右端がTOWING 海外事業最高責任者 永田 拓人）

本声明は、複雑化する気候変動に対する課題解決に向け、世界のあらゆるステークホルダーが連携し、アグリ・フードシステムのイノベーションに取り組むことの重要性を訴えるものです。

TOWINGは、高機能バイオ炭「宙炭（そらたん）」の活用を通じて、「CO2の農地貯留によるGHG排出削減」、および「Soil Health（土壌の健康状態）向上による食料生産の効率化」を同時に実現し、地球規模の食と環境課題の解決を牽引してまいります。

■ミドリ・インフィニティについて

農林水産省は、国内で開発・普及・導入が進んでいるGHG排出削減技術をパッケージとして海外に展開することで、現在、エネルギー分野が主流となっている脱炭素投資を農林業分野・食品分野に呼び込むこと、および気候変動産業・市場に我が国発の農林業分野・食品分野の民間企業・スタートアップの参入を促すこと、ならびに国内産業育成にも寄与することめざし、「農林水産分野 GHG排出削減技術海外展開パッケージ（通称：ミドリ・インフィニティ）」を策定し、2025年5月に発表しました。

TOWINGが開発・販売している高機能バイオ炭「宙炭（そらたん）」も、そのひとつとして選定されています。

参考：[農林水産省WEBサイト 農林水産分野GHG排出削減技術海外展開パッケージ（通称：MIDORI∞INFINITY,ミドリ・インフィニティ）](#)

■高機能バイオ炭「宙炭(そらたん)」について

TOWING 独自のバイオ炭前処理技術と微生物培養技術に、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）の技術を融合させた革新的な農業資材。土壌の健康を促進し、化学肥料の使用を削減、有機転換を促します。さらに、作物の品質と収量の向上により、生産者の経営効率にも寄与。地域の未利用バイオマスのアップサイクルや、土壌への炭素固定を通じて温室効果ガスの削減にも貢献します。

■株式会社TOWINGについて

「サステナブルな次世代農業を起点とする超循環社会を実現する」をミッションに掲げる、2020年2月創業の名古屋大学発グリーン&アグリテックスタートアップです。地域の未利用バイオマスの炭化物にTOWINGが保有する土壌由来の微生物群を効率的に選別・培養する技術を用いて実現した農業資材である高機能バイオ炭「宙炭（そらたん）」を開発・製造・販売および、関連する技術サービスの提供を行っています。同技術を活用して、宇宙開発利用加速化プログラム(スターダストプログラム)にも携わっており、月面農業を実現する研究開発も行っています。農林水産省みどりの食料システム基盤確立認定事業者であり、2024年 農林水産省中小企業イノベーション創出推進基金事業（SBIR、フェーズ3基金事業：技術実証等）にも採択されています。

<TOWING概要>

住所：〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町1番

国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 インキュベーション施設

代表者：西田 宏平

事業内容：宙炭の製造・販売、導入支援、宙炭の利用量に応じたカーボンクレジットの代理取得・販売、宙炭を利用して生産した作物の販売

設立：2020年2月27日

URL：<https://towing.co.jp/>

<取材に関するお問い合わせ先>

株式会社TOWING

コーポレート部 広報チーム

お問い合わせフォーム：<https://forms.gle/K3KxyC4WAGPbqu7M9>